



2023/11

Kirigaya* Times

キリガヤ*タイムス

contents

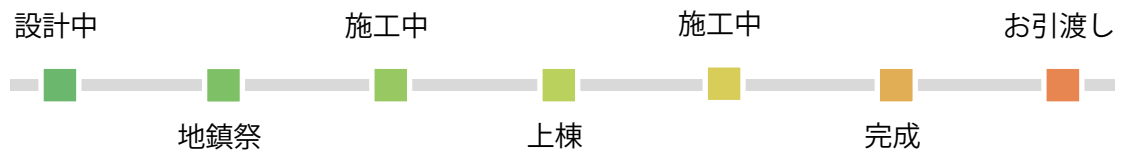
Column : 気密・断熱に興味のある方必見!!

Tweets : スタッフのつぶやき

Progress : 家づくり進捗

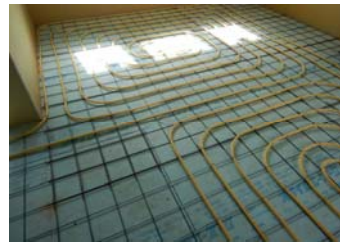
Event : 情報随時更新! 「逗子、どこすむ?」

Progress 家づくり進捗



施工中

SE構法
目黒区 S様邸



S様邸は外工事と並行して床暖房など、設備の工事も進んでいます。ひとつひとつ丁寧にゆがみのないように確認しながら施工しています。

上棟

SE構法・長期優良
鎌倉市 O様邸



O様邸は上棟しました。秋晴れの空の下、力強く組まれていく構造材は圧巻ですね。工事は折り返し地点です。木を引き締めて木工事を進めてまいります!

上棟

在来工法
逗子市 H様店舗



H様店舗は上棟しました。雨などに濡れないようにここから屋根や壁など一気に工事は加速していきます。しっかりとチェックを重ね良い仕事になるよう努めています。

施工中

SE構法・長期優良
港南区 I様邸



I様邸は碎石敷きを終え、配筋を組む準備をしています。配筋は基礎の寿命や強度に直接影響がある非常に重要な工程です。準備段階から現場監督は確認をしています。

設計中

RC造
葉山町 Y様邸



Y様邸は設計図所のまとめの作業に入っています。設計士のこだわり、そしてお施主様のこだわりを詰め込んだ夢のプランニング。形になるのが楽しみです。

設計中

SE構法・個人施設
逗子市 Z様施設



Z様施設は地盤調査を行いました。精密な検査がよりよい家づくりを支えます。工事に入る前に土地の状態を知るのとはとても大事なことです。しっかりと確認いたします。

ピックアップ イベント情報

気密・断熱に興味のある方必見!! 11/19(日)10:00-16:00 4組様限定

※完全予約制です

施工中の現場を確認できる見学会です。今回のお宅はSE構法 & 長期優良住宅の末永く安心住宅! 気密測定の様子を動画で収めておりますので、現地にて動画を放映しながらチェックポイントや性能の理由などをご紹介いたします。またキリガヤの断熱材の仕様やその素材を使う理由など、キリガヤの家をご検討でしたら是非お伝えした情報を凝縮してお届けします。

- SE構法 & 長期優良住宅の施工現場を見られる!
- 使われている素材や仕様の根拠が分かる!
- 見学するお宅の気密測定の様子を動画で確認できる! ※写真はイメージです



お申込み: ☎046-870-1500 担当: 市原・川添



イベント情報

キリガヤの木の家、よりすぐり3邸紹介

予約受付中!!

※完全予約制です



以前のよりすぐり5邸から、さらにさらに厳選。まだホームページへ掲載されていないお宅を含む珠玉の3邸が選出されました。キリガヤが目指している家づくり、キリガヤで叶えられる家づくりを分かりやすくご紹介いたします。(所要時間 60分予定)

お申込み: ☎046-870-1500 担当: 川添



株式会社キリガヤ

〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-2-35
☎ 046-873-0066 H P <http://kirigaya.jp/>

【配信停止のご連絡方法】

お電話、HPの「お問い合わせ」の下部の「配信停止フォーム」よりご連絡ください。右のQRコードからご連絡いただけます。
<http://kirigaya.jp/stopmail/>



イベント紹介ページ ▶▶▶
<https://kirigaya.jp/event/>



※新型コロナウイルスへの懸念のため、個別相談を主として開催しております。イベント内容は場合により変更になる場合がございます。今後HPなどに掲載されます詳細情報をご確認ください。

気密・断熱に興味のある方必見!!

このコラムでは省エネルギー住宅について度々話題に挙げて、皆さまにもその内容をお伝えしてきました。省エネ住宅では光熱費が節約できることはもちろん、日々健康で快適に過ごすことができ、一定の水準を満たすことで、国や自治体の補助金制度が利用できるなど、さまざまなメリットがあることを皆さまもよくご存じのことと思います。

ここ最近家づくりのご相談に来られるお客様との会話のなかでも「断熱・気密」についてお尋ねいただくことが多くなりました。特に昨今の電気・ガス代の高騰も皆さまの関心を高めている理由のひとつではないでしょうか。

さて断熱は「UA値」という基準で表すことができます。「UA値」は正式名称を「外皮平均熱貫流率」といい、熱量がどれほど家の外に出ていくかを表しています。

気密は「C値」で表します。「C値」は「相当隙間面積」とも呼ばれ、C値が低い：隙間が少ない：高气密といえます。

一般的にどのような住宅が高断熱高气密住宅になるか、明確に基準が定められているわけではありませんが、それぞれ数値で表せるようになっていきますので、住宅の性能の目安とすることができます。

ただし、断熱は設計段階で数値が確定できますが、気密については実際に家を建てた後（もしくは建築途中）で気密測定を行います。つまり、施工業者の施工力の数値といえるのではないのでしょうか。

気密は「現場」で測らないとわかりません。気密は現場の職人さんが丁寧に施工してきた結果とも言えます。測定結果は各棟ごとに異なるので全棟気密測定が必要となるわけです。しかも、第三者機関による測定結果を証明書として発行してもらうことが大切です。

そもそも高い気密性が必要な理由は、壁体内への湿気の流入を防ぐことと、空気の通り道を確保し、新鮮な空気を取り入れ続ける室内の計画換気のために欠かせないことです。

これほど重要な断熱と気密ですが、極めると当然コストにも影響するものですし、数値だけにこだわるのであればできるだけ窓を小さくすれば高断熱、高气密の可能性は大きくなります。

しかし、温暖なこの地域でどれ程必要なものか、ほかにも耐震性や光の取り入れ方など住まいに欠かせない要素とバランスを見極めながら家づくりを検討する必要があります。単なる数値の比較競争だけではないと思うのです。

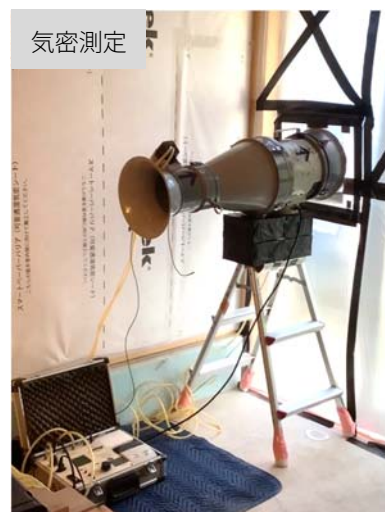
施工中現場見学会開催決定!!詳しくはチラシをご覧ください



※写真はイメージです



断熱



気密測定



営業：川添

Tweet スタッフのつぶやき

キリガヤ新築チームコーナー



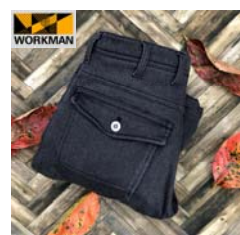
～ 今回の話題 ～

『冬支度、おススメ防寒具』

暦の上では秋とは言え、徐々に冷え込みも感じ始める昨今、冬に向けて今から支度していきたくところですね。そこでスタッフのお勧めの防寒をご紹介します!



『冬支度』と言えば……ワークマンの新作チェックです! 「防風×4D立体構造×耐久撥水!」冬の必須アイテム。暖かく動きやすいウォームパンツを数本ご愛用していました。今年は、仕事だけでなく、ゴルフウェアもワークマンで買おう!と思っています。人気商品はすぐに売切れになるので……早く買いに行きなきゃ!



コーディネーター：中谷

つい最近まで残暑厳しく、食欲も今ひとつでしたが、朝晩の冷え込みが厳しくなると、食生活にも影響してきますね。冬といえば“鍋”ですね。水炊き、もつ鍋、きりたんぼ鍋……バリエーションも豊富で飽きることなく食卓を彩ってくれます。



営業：川添

8月末に小型2輪を中古ではありますが購入、久しぶりに楽しく乗っていますが、このところ朝晩冷え込んで運転していると手が冷たく。そろそろバイクグローブを考えています。最近ではバイク専用電熱グローブがあるらしいのでこちらを購入します。



工務：伊藤

レインウエアをお勧めします。山登りをするので防寒には気を付けています。登山事故の原因で最も多いのは低体温症らしいです。私も低体温症の恐ろしさを実感したことがあります。対策は暑くても体を絶対に濡らさないことなのでレインウエアは天気の変わりやすい山の必須アイテムです。その技術がいかに面白いが、それは快適な家の作り方と共通点が多いです……長くなるので次の機会につづきます。



設計：行枝

冬支度といえばヒートテック!!生地は薄いけど暖かいので、もこもこなくて良いです!バイクに乗るので今年は超極暖を新調します!!いつから着るか!?朝晩が冷え込む11月からは装備します!!



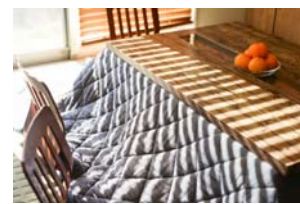
設計：市原

現場の職人にとっては暑さも、寒さも作業の妨げになります。そこでお勧めなのが冷房と暖房機能付のベストです。今は着用していない職人さんの方が珍しいのではないのでしょうか。ありそうでなかった画期的な商品になっています。



工務：篠崎

外に出るときの防寒も大事ですが、存外と家の中の防寒も重要です。家全体を温めるのはそういうシステムが入っていないと難しい場合もありますよね。というわけで、局所的にもしっかり温まれる暖房器具、となればやはりコタツではないのでしょうか?入ったら二度と抜け出せない悪魔のような快適さです。



編集：山岡